

事務事業名	保育所施設修繕事業		所属部	こども政策局	所属課	こども政策課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉		所属G	総務政策グループ	課長名	後藤和子
	施策名	〈25〉子育て支援の充実		担当者名	石田誠	電話番号	0854-40-1044
	目的	A)子どもの保護者と産み育てたい夫婦 B)乳幼児・児童・生徒(0～18歳)	意図	A)安心して子育てができる。 B)心身ともに健やかに育つ。	(内線)	2251	
	基本事業	〈072〉子育てと仕事の両立支援		予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0:1 1 5 0:3 公立保育所管理事業 項 目 中事業 中事業名 1:0 1 5 29 保育所施設修繕事業 30 保育所施設小規模修		
	目的	保護者	意図	子育てと仕事を両立できる。			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
公立保育所(幼保、保型こども園含む)施設及び施設に入所する子どもとその家族	施設使用上の安全性及び利便性を確保する。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返(H16 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	・公立保育所(幼保、保型こども園含む)施設の修繕及び備品更新等
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動) ・老朽化に伴う施設修繕及び備品更新等	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 各施設での修繕必要箇所を担当者において確認し、優先順位を付け対応している。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 子育て支援に関する行政サービスが整っていると感じる市民の割合	%	74.4	79.2	78.7	80.0
イ 予算執行率	%	99.75	99.38	98.72	99.50
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
〔保育所施設修繕事業〕 修繕費 7,874千円、工事請負費 23,248千円、 備品購入費等3,371千円 計 34,493千円 〔地方債〕合併特例債・〔県支出金〕保育対策 総合支援事業費補助金 〔保育所施設小規模修繕事業〕 修繕費等 7,650千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円	5,881	4,603	
		地方債	千円	35,600	20,800	29,800
		その他	千円			3,500
		一般財源	千円	21,534	23,369	16,740
		事業費計	千円	21,534	64,850	42,143
						42,251

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	財源を確保しながら、予算範囲内で可能な限りの施設整備を図ることができた。(工事;3件、修繕;146件、備品購入;20件)
② 事業実施するうえでの課題	各施設の老朽化に伴い、修繕必要箇所及び更新必要備品が増加している。また、雨漏り等大規模な修繕が必要な施設も発生してきており1件あたりの経費も増加すると想定できる。
③ 課題解決に向けた改革改善等	各施設での修繕必要箇所を担当者において確認し、優先順位を付け対応するとともに、大規模修繕については、年次計画により計画的に実施する。また、有利な財源も積極的な確保に務める。